

THE ROTARY CLUB OF TSURUOKA



第 82 回例会

1967年1月24日(雨)

次回例会

1月31日

卓話予定 「ブレイン ストリーミング」に就いて

丸谷茂雄君(会員)

出席報告 谷口君

本日の出席	会員数	42名	欠席者	手塚君 鈴木君
	出席数	40名		
	出席率	95.23%		
前回の修正	前回出席率	96.19%	メークアップ	仙台RC 広瀬君 上ノ山RC 田中君
	修正出席数	37名		天童RC 谷口君 新庄RC 河村君
	確定出席率	88.09%		東京RC 手塚君

司 会 小花会長
ゲ ス ト 佐藤弘君(谷口君の紹介)

ソ ン グ R.O.T
リーダー 佐藤(貞)君

報告及び連絡 小花会長より

- ニューブランズウィック市長チエスターパウラス氏より年賀の挨拶状が届き、市の紋章入りの立派なものである。
- ニュージャージー州、レッドバンクRCよりも新年の挨拶状が届いた。
- エマヌエル、シヤーマンさんは其後阿部公一君のカメヤホテルに招待されたり、宗教、教育その他文化関係のいろいろの処を視察し、懇談し、托鉢などもなさつたり(浄財を市の福祉課に寄贈した。)得る所が多かつたようである。荘内には酒田をも含めて2週間も滞在した。その間当RCや市当局の人々から非常に親切にされ、事その他喜んで居られた。近くラチオの県民の時間(27日の7.25~30"町から村から)に放送され、テレビには昨日の10.00今日正午のニュースに出られた。ニューブランズウィック市にも知己があるので当クラブの状況を報らせ、写真(張君撮影のもの)なども送つて下さつたとのことである。

鶴岡ロータリー・クラブ

事務所 { 山形県鶴岡市三日町
鶴岡商工会議所内
(TEL 123・1563)

例会日 火曜日
例会場 ひさごや
(TEL 707)

又、RIにも連絡する機会もあり、来る東京大会にも出席して、親善の為に尽し度い意向のようである。

○ 当RC創立記念日には何か意義ある行事を考え度い。

ニューブラウンズウィック市に対して、何か親善行事を行うことは如何？

「This is Tsuruoka」というような一般の市民から募集したアルバムを作つて送ること等

○ いよいよロータリー年度の後半期に入るので、今後の活動計画など検討す可協議会を開き度い。

○ 本日例会終了後創立記念日の行事を研究する為に国際奉仕、社会奉仕、ロータリー情報、広報、各委員の方、理事の方々は協議に参加して頂き度い。

幹事報告 佐藤(貞)幹事

1 ガバナー月信、第8号が到着致しましたので御手許に配布致しました。冒頭にガバナーの新年の御挨拶が載つて居ります。4頁の「最近のロータリー統計」によればロータリークラブ数は現在、10,750クラブ、其の会員数は497,000人、ロータリーの所在する国は119ヶ国に達して居ります。当クラブ12月の出席率は大変よく95.47%となり、地区内で前月の30位より16位に躍進し、県内クラブでは第4位になりました。

2 チャーター伝達式案内

(イ) 芦屋RC、4月8日、11時より、芦屋学園高等学校

(ロ) 佐伯RC(大分県)3月19日10時より、佐伯鶴谷中学校

3 会報到着、東京RC、大曲RC

4 例会後次の各委員会及び理事会が開かれました。

(イ) 親睦委員会(出席者、五十嵐君 丸谷君 張君)

(ロ) ロータリー情報委員会(出席者、佐藤(仁)君 安藤君 丸谷君 三井君)

(ハ) 社会奉仕委員会(出席者、大野君 荘司君 海東君 大竹君)

以上各委員会には小花会長、佐藤(貞)幹事を加え、合同委員会の形にて次の件を審議決定した。

1 来る2月23日のロータリー創立記念日は、前年同様家族会として開催する。この為2月21日の例会を2月23日午前11時30分より、鶴岡商工会館三階ホールに臨時変更する。

記念行事として善行者の表彰、小花会長の欧米旅行スライドの上映等を行うが、之を推進する為の実行委員として次の諸氏を選任する。

大野君、丸谷君、五十嵐君、鈴木君、菅原君、佐藤(仁)君、飯白君、この実行委員会の委員長に大野君、副委員長に五十嵐君を選任した。

(ニ) 同日引続き理事会開催、出席者、小花君、丸谷君、大野君、安藤君、早坂君、三浦君、

前記のロータリー創立記念日に関する合同委員会の決議事項の報告を受け、種々審議の結果、其の決議通り承認可決した。

(ホ) 国際奉仕委員会、出席者、三浦君、張君、安藤君、小花会長、佐藤(貞)幹事

ニューブラウンズウィックRCへアルバム贈呈の件、ニューブラウンズウィック市民に出来るだけ早く鶴岡の模様を知つていただくため、鶴岡市及び其の周辺の観光地、鶴岡RCの活動状況等を織込んだアルバムをニューブラウンズウィックRCへ贈呈し、同市との親善に資する。どんな写真を入れるか、又其の蒐集方法、贈呈する時期等は次回に於て更に検討する。

国際奉仕委員会 三浦君より

当RCの会報の英訳が数部出来上つたので、小花会長の言葉を添えて近く発送する。

出席報告 谷口君(別項)

スマイル報告 五十嵐君(別項)

安藤君より

エマヌエルシャーマンさんの鶴岡滞在中小花会長はお宅に泊めて下さったり、各方面との折渉をなさ
つて下さったりほんとに痒い処に手のとくような親切なお世話をして下さった。之はRCを代表した
形で親善に尽して下さったのである。その御配慮御苦労に対して深く感謝する。会員一同で拍手を贈つ
て敬意を表し度い。(旺な拍手)

小花会長より

僅かばかりのことにお褒め頂いて恐縮である。

シャーマンさんに喜んで貰い、彼を通して国際親善に寄与出来れば幸甚である。

其の他

荘内日報/月/3日紙上に「姉妹都市鶴岡へニューブラウンズウィツク市から今春親善使節来訪」の
標題の下に吾RCの国際奉仕活動がよく報導された。同紙の/月/23日紙上には二題一日欄(社説?)
「ロータリーの意義」としてロータリーの紹介記事が掲げられた。

卓 話 大相撲初場所に於ける柏戸の優勝に就いて(要旨)

莊司繁太郎君(会員、地元 柏戸後援会 副会長)

此の度の優勝は、彼自身の天分と努力によるものであることは勿論だが、皆様の熱心な御声援が与つ
て大いに力あつたものである。殊に後援会としては、東京には足立会長をはじめ多数の会員が居られ、
郷土ではそれも増して、多くの会員を得て、常に心からの御支援を賜り、彼は誠に幸福な男である。私
の立場からも厚くお礼申し上げる。今後も皆様の御支援の下に山形県第一世の横綱とならしめるようど
うぞ宜しくお願い申し上げます。

私は2/日に後援会から会長代理として上京した。今場所の彼の健斗振りを見て、それが全部真剣勝
負であり、所謂八百長などということは全然考えられなかつた。日頃彼にはその点将来の為に注意
を与えている。

上京して見たら郷里から上京した人々は肉親の方々も皆旅館にいて、部屋にはあまり行かず、出来る
丈彼を静かな環境におくように配慮していた。伊勢海親方は実に一生懸命で、神前に祈念する姿は誠に
印象深かつた。親方は此の度の優勝は彼の将来に対する大きな関門であつて、相撲には運というものがある
ので、今之を逸すれば横綱への道も遠くなるかも知れないと言われ、是非立派に優勝させるよう涙
ぐましいばかりの心遣いであつた。優勝の時のパレード、祝宴の準備なども驚くばかりだつた。その日
場所に行つて、木村林之助行司に会い、柏戸の健斗に対する彼の指導、鞭達の労に感謝し、彼自身も努
力し大成なさるよう激励し、彼の先輩行司の方々にも挨拶して来た。

優勝の瞬間は思わず「柏戸日本一」と叫んで躍り上つてしまつた。周囲の人々に祝福され涙をふきな
がら挨拶した。場内で遭つた鶴岡の女性ファンの方が涙を流して喜んでくれた。パレードや祝宴は実に
想像以上のもので郷土の人々は特に歓待された。時津風部屋の人々の好意が印象強く、パレードでも敬
意を表した。柏戸は年令にふさわしくないほどに落ち着いた、立派な態度であり、近い将来に横綱の地位
に着いても大丈夫と思わせられた。之は彼の努力、修養の賜ではあるが、それと同時に皆様の御後援
に依るものである。今後共に尚一層の御支援をお願い申し上げます。(莊司君独特の熱があり、ユーモア
があり、ゼスチュアに富んだ面白いお話であつた。)

SMILEBOX

(ニコニコ)

◎中台君が洋服を新調し、立派であるから ◎張君、大野君遅刻 ◎石井君前会欠
席 ◎柏戸優勝おめでとう! 板垣君、小花君、佐藤貞吾君、五十嵐君
安藤君

~~~~~

本日の献立

オオイオ刺身 筋子 大根漬 寒鱈汁 御飯